

平成28年度第1回中山間地域振興協議会の概要について

〔広島県地域政策局〕
中山間地域振興課

1 日 時

平成28年4月20日（水） 10:30～11:00

2 場 所

メルパルク広島5階 「桜」（広島市中区基町6-36）

3 議 題

中山間地域振興の取組について

4 知事あいさつ（要旨）

平成25年度に制定した広島県中山間地域振興条例に基づき、この振興協議会を設置し、県と市町で連携して、豊かで持続可能な中山間地域の実現に向けた取組を推進してきた。

平成26年度には、中山間地域振興計画を策定し、とりわけ活力の原動力となる多様な人材の育成・確保に重点的に取り組んできている。

こうした中、中山間地域に新しい風を起こそうとする若い世代の動きをより確かにするため、県と市町とが一体となって施策を展開していかなければならない。

昨年10月にはチャレンジビジョンを改定し、都市と自然の近接ライフを新たな視点とし、仕事と暮らしも欲張りなライフスタイルを実現できるよう、取組に力を入れようとしている。

中山間地域においては、地域ならではの資源や属性を強みとして積極的に生かして、地域の価値の向上につなげていくことが重要である。

本日は、県の取組を説明した上で、県・市町で連携して取り組む施策などについて、率直に意見交換ができればと考えている。

5 主な意見等

○ 地域を動かす力について

- ・ 地域を動かす、活性化させることについて、従来までは、地域の高齢者が中心であったが、県が進める都市部の若い世代と地域の交流促進や人材育成塾などの取組をみて、地域を動かすためには、地域に若い力をいかに確保するかが重要であると改めて認識した。
- ・ 若い世代を地域に巻き込む方法の一つとして、SNSや専門雑誌への掲載は有効であり、それらを通じながら、口コミなどで同じ属性のグループに情報が伝達されている。
- ・ 東日本大震災を機に、若い世代の感覚が、「地域に貢献したい」、「社会に関わっていききたい」という自己実現を重視しながら様々な判断をする方向性が非常に強まってきている。こうした若い世代の意識の変化を捕まえるのが重要である。
- ・ そのためには、「きっかけをつくり、後押しすること」、「若い世代につながるツールをうまく活用しながら情報発信をしていくこと」が重要であり、県と市町が連携し、地域に若い世代を呼び込み、盛り上げる、そして、その動きを、地域全体の盛り上がりにつなげていく必要がある。